

Web-EDIシステム
注文情報からの標準納品書作成
説明資料

2025年4月

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

—目次—

1. 概要	3
1. 1 注文情報から標準納品書作成の対応範囲	3
1. 2 注文情報からの標準納品書作成の処理遷移図	3
2. 標準納品書のレイアウトについて	4
2. 1 標準納品書レイアウト	4
2. 2 標準納品書の詳細レイアウト	4
3. 標準納品書のデータ表示項目について	5
3. 1 納品書兼検査票について	5
3. 2 納品受付票について	7
4. バーコードの詳細説明	8
4. 1 バーコード対応項目	8
4. 2 注意事項（バーコードが印字されないパターンについて）	8
4. 3 CODE 3 9 の構成	8
4. 4 表示可能キャラクタ	8
4. 5 バーコード表示規格	9
4. 6 バーコード表示パターン	9

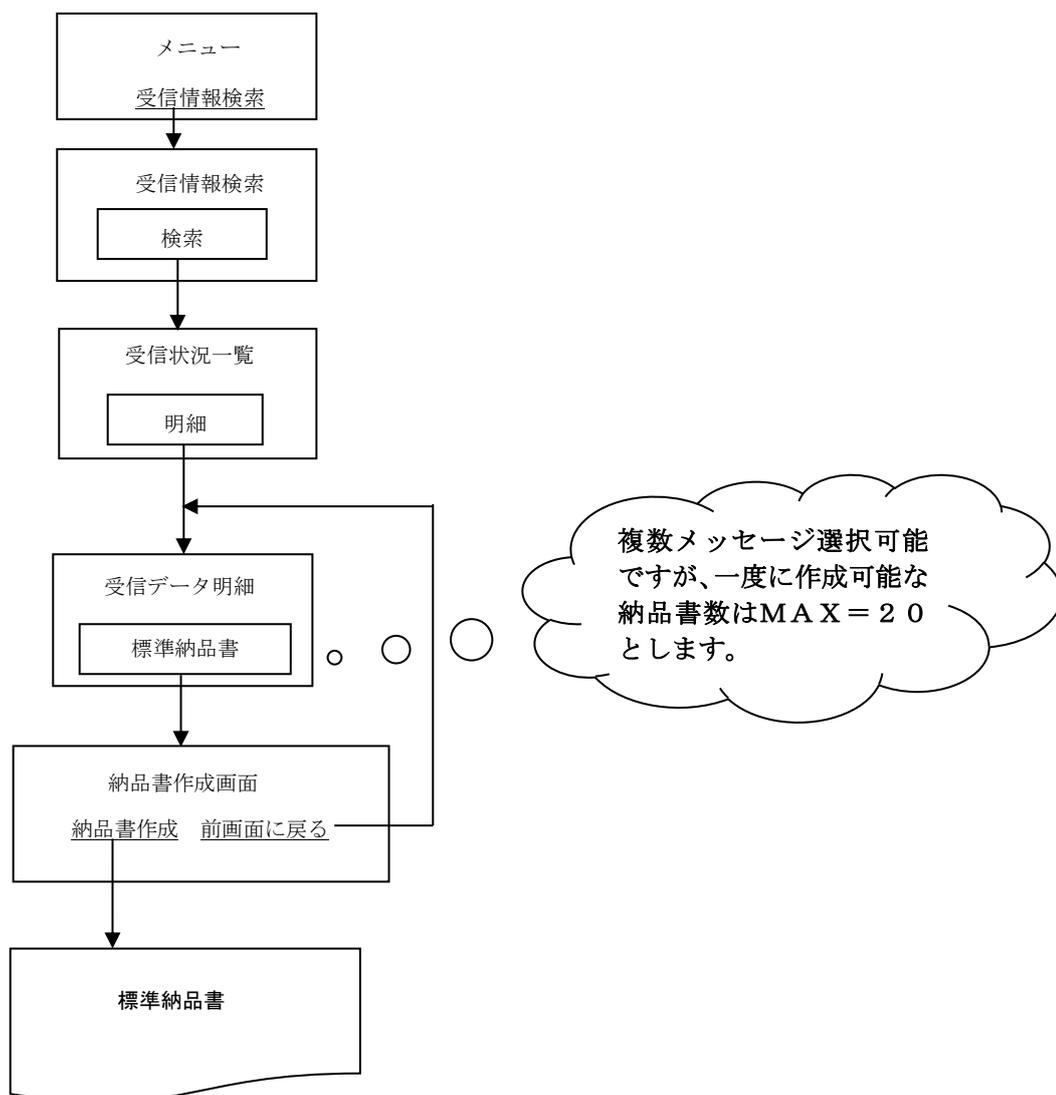
1. 概要

Web-EDIシステムでは、発注者から送信された注文情報メッセージから出荷情報を作成後PDFファイル形式に納品書を作成／印刷する機能がありますが、出荷情報を作成せずに注文情報メッセージからPDFファイル形式に納品書を作成／印刷する機能についてご説明致します。

1. 1 注文情報から標準納品書作成の対応範囲

- (1) E I A Jバージョン
 - ・ 1 D版
 - ・ 2 G版（99年度版）
- (2) 情報区分
 - ・ 0502（確定注文情報）
 - ・ 0503（変更注文情報）
- (3) 注意事項（以下事項にあてはまる場合、現行通り受注機能より納品書作成を作成してください。）
 - ・ 1 注文内に分納回数が21を超え、標準納品書が正しく作成できない場合。
 - ・ 納入（予定）日に印字を行いたい場合。
 - ・ 注文された納入指示数量と納入数量と違う場合。
（注文情報からの標準納品書内の納入数量には、納入指示数量が自動セットされます。）
 - ・ 注文された納期と出荷日が異なる場合。
（注文情報からの標準納品書内の出荷日には、納期が自動セットされます。）

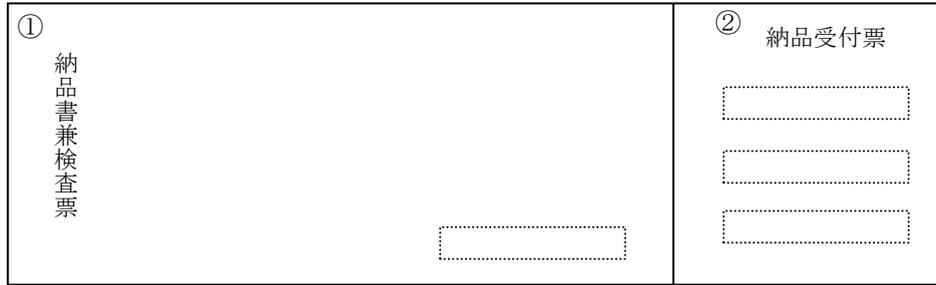
1. 2 Dラベル出力の処理遷移図



2. 標準納品書のレイアウトについて

2.1 標準納品書レイアウト

標準納品書は、①納品書兼検査票部、②納品受付票よりなる。
2つの標準納品書がA4一枚に印字される。



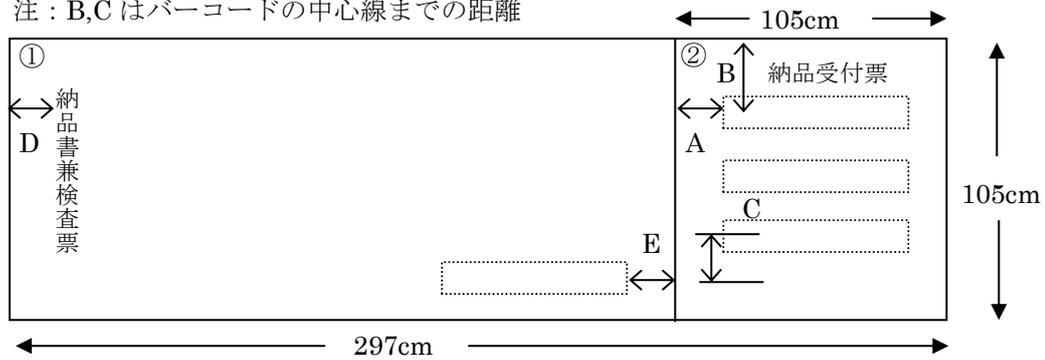
.....バーコード表示

2.2 標準納品書の詳細レイアウト

①納品書兼検査票部、②納品受付票部 レイアウト

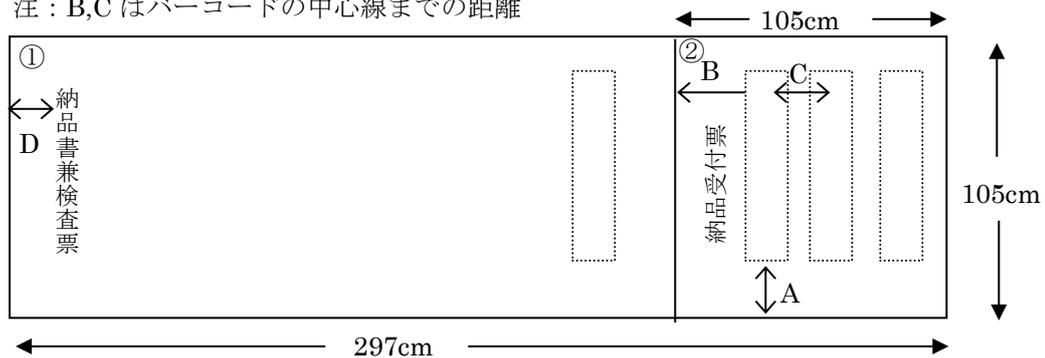
A:10mm B:30mm C:21.2mm D:15mm E:10mm 以上

注：B,Cはバーコードの中心線までの距離



A:10mm B:30mm C:21.2mm D:15mm

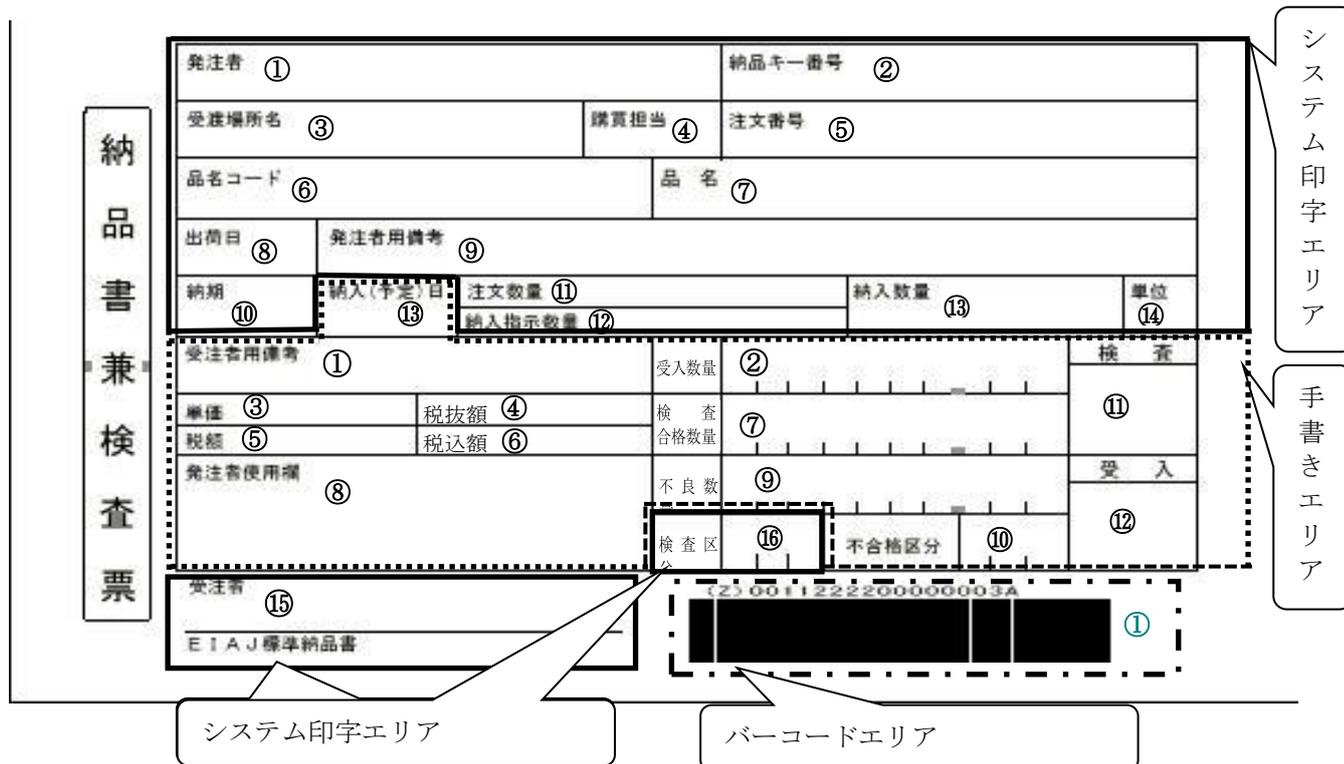
注：B,Cはバーコードの中心線までの距離



注文情報からの標準納品書作成 説明資料

3. 標準納品書のデータ表示項目について

3-1. 納品書兼検査票について



(1) システム印字エリアの説明

Web-EDI 帳票印字オプションにて出力される“EIAJ 標準納品書”の印字項目条件を一覧表示しています。受発注企業間で実際に送受信される各項目の最大桁数を記入し、有効範囲内であるかを確認願います。

EIAJ 標準納品書			EIAJ フォーマット	
No	項目	印字タイプ : 最大印字桁数	項目 No.	属性 (桁数)
①	発注者	全角: 50 桁	(00004:発注者コード より変換して表示)	K(50)
②	納品キー番号	半角: 23 桁	00159	X(23)
③	受渡場所名	半角: 20 桁	00160	X(20)
④	購買担当	半角: 7 桁	00018	X(7)
⑤	注文番号	半角: 23 桁	00007	X(23)
⑥	品名コード	半角: 25 桁	00024	X(25)
⑦	品名	半角: 30 桁	00022	X(30)
⑧	出荷日	YY-MM-DD 編集: 6 桁	00031	9(6)
⑨	発注者用備考	半角: 50 桁	00162	X(50)
⑩	納期	YY-MM-DD 編集: 6 桁	00031	9(6)
⑪	注文数量	ZZZ,ZZZ,ZZ9.ZZZ 編集 : 正数 9 桁小数 3 桁	00015	9(9)V(3)
⑫	納入指示数量	ZZZ,ZZZ,ZZ9.ZZZ 編集 : 正数 9 桁小数 3 桁	00032	9(9)V(3)
⑬	納入数量	ZZZ,ZZZ,ZZ9.ZZZ 編集 : 正数 9 桁小数 3 桁	00032	9(9)V(3)
⑭	単位	半角: 3 桁	00012	X(3)
⑮	受注者名	全角: 50 桁	(00005:受注者コード より変換して表示)	K(50)
⑯	検査区分	半角: 3 桁	00029	X(3)

K: 漢字 X: 英数字カ 9: 数字 V: 小数点以下数字 Z: 数字(ゼロパブリス)

(2) 手書きエリアの説明

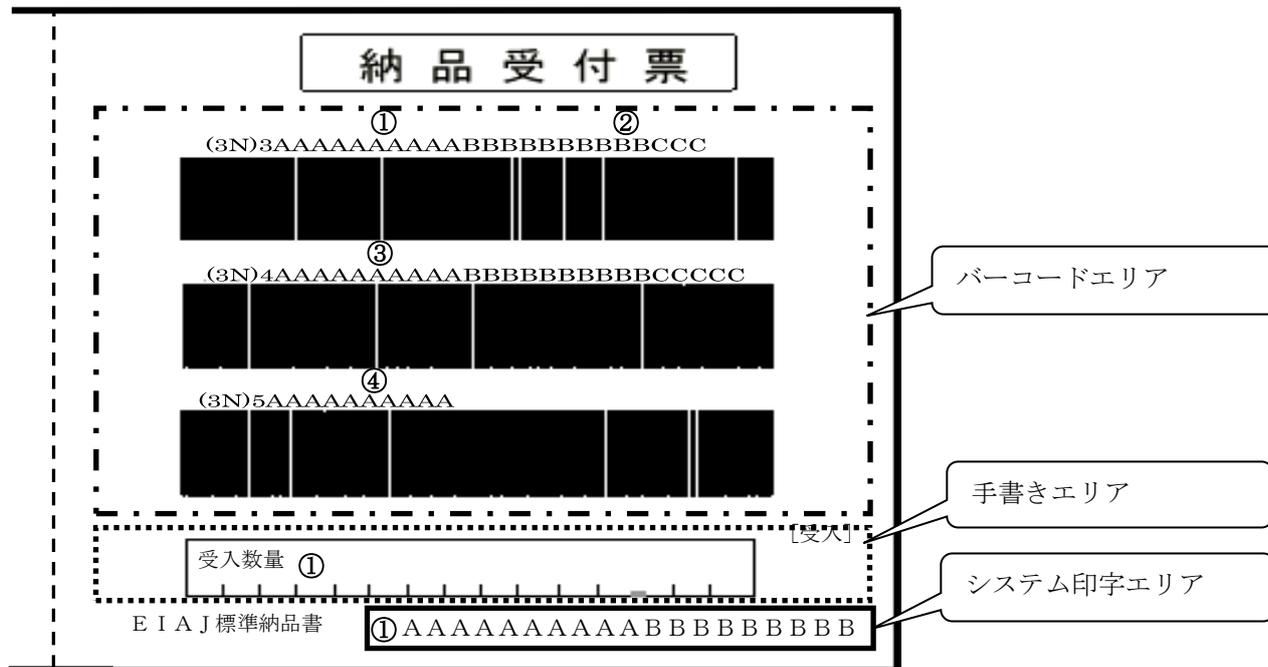
Web-EDI 帳票印字オプションにて出力される“EIAJ 標準納品書”には下記項目が印字されません。よって、受発注企業間での実運用にあわせて、手書き・押印等のマニュアル運用を願います。下記一覧にて、該当項目を確認願います。

EIAJ 標準納品書		
No	項目	印字タイプ ：最大印字桁数
①	受注者用備考	－ (手書き)
②	受入数量	－ (手書き)
③	単価	－ (手書き)
④	税抜額	－ (手書き)
⑤	税額	－ (手書き)
⑥	税込額	－ (手書き)
⑦	検査合格数量	－ (手書き)
⑧	発注者使用欄	－ (手書き)
⑨	不良数量	－ (手書き)
⑩	不合格区分	－ (手書き)
⑪	検査	－ (押印)
⑫	受入	－ (押印)
⑬	納入(予定)日	－ (手書き)

(3) バーコードエリアの説明

EIAJ 標準納品書バーコード			EIAJ フォーマット	
No	項目	最大印字桁数	項目 No.	属性 (桁数)
①	納品キー番号	23 桁	00159	X(23)

3-2. 納品受付票について



(1) バーコードエリアの説明

Web-EDI 帳票印字オプションにて出力される“EIAJ 標準納品書”のバーコードエリア2は、各段**最大30桁**（制御文字を含む）表示です。

また、バーコード表示規格は、EIAJ-EDI 標準（通称：赤本）に準拠しています。

EIAJ 標準納品書バーコード				EIAJ フォーマット	
段数	No	項目	最大印字桁数	項目 No.	属性(桁数)
1 段目	①	納品キー番号	23 桁	00159	X(23)
	②	納入数量	13 桁 (小数点:1バイト含む)	00036	9(9)V(3)
2 段目	③	品名コード	24 桁	00024	X(25)
3 段目	④	発注者用 バーコード情報	23 桁	00161	X(23)

X: 英数字カ 9: 数字 V: 小数点以下数字 Z: 数字(ゼロプラス)

注意・・・受注者用バーコード情報は、注文情報の項目に無い為使用しません。

(2) 手書きエリアの説明

Web-EDI 帳票印字オプションにて出力される“EIAJ 標準納品書”には下記項目が印字されません。よって、受発注企業間での実運用にあせて、手書きのマニュアル運用をお願いします。

EIAJ 標準納品書		
No	項目	印字タイプ : 最大印字桁数
①	受入数量	— (手書き)

(3) システム印字エリアの説明

Web-EDI 帳票印字オプションにて出力される“EIAJ 標準納品書”の印字項目条件を一覧表示しています。受発注企業間で実際に送受信される各項目の最大桁数を記入し、有効範囲内であるかを確認願います。

EIAJ 標準納品書			EIAJ フォーマット	
No	項目	印字タイプ : 最大印字桁数	項目 No.	属性 (桁数)
①	受注者	全角: 50 桁	(00004:受注者コード より変換して表示)	K(50)

K: 漢字

4. バーコードの詳細説明

4. 1 項目説明

標準納品書項目	最大印字桁数 (byte)	EIAJ 項目 NO.
納品キー番号	23	00159
納入数量	13	00036
発注者品名コード	24	00024
発注者用バーコード情報	23	00161

※ 最大印字桁数は、それぞれの単独項目での桁数を表します。他の項目との相関属性については下記4. 6を参照下さい。

4. 2 注意事項（バーコードが印字されないパターンについて）

- (1) 下記何れかの条件に当てはまる場合、バーコード情報全てが表示されなくなります。
- ① 納品キー番号、納入数量、発注者品名コード、入数、発注者用バーコード情報のトータル文字数が70桁を超えた場合。
 - ② 発注者品名コード、発注者用バーコード情報のトータル文字数が47桁を超えた場合。
 - ③ 発注者品名コードが25桁の場合。
- (2) 下記4. 4以外のキャラクタが含まれる場合、対象行のバーコード情報のみが表示されなくなります。

4. 3 CODE39 の構成

(1) キャラクタ構成

CODE39の各キャラクタは、5本のバー（黒バー）とそれに挟まれた4本の白バーから成り立ち、キャラクタ同士はキャラクタ間ギャップによって分離されます。本プログラムでは、黒バーと白バーの比率は以下の通りです。

※バーコードは28桁と31桁があり、お取引される発注者様によって変化します。

桁数	解像度	黒バー（細）	黒バー（太）	白バー（細）	白バー（太）	ギャップ
28桁版	300dpi~600dpi	3	8	4	8	4
31桁版	300dpi~600dpi	2	6	4	8	4

600dpi未満のプリンターでは、バーコードがきれいに表示されない可能性があります。

以下のプリンターでバーコード表示を検証済みです。

- Canon LBP-740,930（600dpi以上出力が可能）
- Epson LP-8000,8300,8600（600dpi以上出力が可能）

(2) スタートストップキャラクタ（* : 0x2A アスタリスク）

バーコードシンボルの先頭及び、末尾を識別する為に独自のスタート/ストップキャラクタが用いられます。

4. 4 表示可能キャラクタ

数字	“0” ~ “9”（10キャラクタ）	計 43 キャラクタ
英字	“A” ~ “Z”（26キャラクタ）	
特殊文字	“-” , “.”,“(SP)”,“\$”,“/”,“+”,“%”（7キャラクタ）	

4. 5 バーコード表示規格

1 段目バーコード			2 段目バーコード			3 段目バーコード		
先頭から順に	コード桁数	可読表示	先頭から順に	コード桁数	可読表示	先頭から順に	コード桁数	可読表示
スタート/ストップ記号	1	表示なし	スタート/ストップ記号	1	表示なし	スタート/ストップ記号	1	表示なし
識別子“3N”	2	(3N)表示	識別子“3N”	2	(3N)表示	識別子“3N”	2	(3N)表示
EIAJ 段数区分“3”	1	1	EIAJ 段数区分“4”	1	1	EIAJ 段数区分“5”	1	
納品キー番号	MAX 23	MAX 23	発注者品名コード	MAX 25	MAX 25	1 段目バーコード続き		
スペース記号	1	1	スペース記号	1	1	2 段目バーコード続き		
納入数量	MAX 9	MAX 9	入数	MAX 9	MAX 9	受注者用バーコード情報	MAX 23	
スペース記号	1	1	スペース記号	1	1	スタート/ストップ記号	1	表示なし
スタート/ストップ記号	1	表示なし	発注者用バーコード情報	MAX 23	MAX 23			
			スペース記号	1	1			
			スタート/ストップ記号	1	表示なし			
合 計	最大表示可能桁数以内		合 計	最大表示可能桁数以内		合 計	最大表示可能桁数以内	

4. 6 バーコード表示パターン

条 件	Case1	Case2	Case3	Case4	Case5	Case6	Case7	Case8	Case9	Case10	Case11
Z1>=0	Y	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N	N	N
Z2>=0	Y	Y	Y	N	N	Y	Y	Y	N	N	N
Z3>=0	Y	N	N	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N
(Z2+ Z3)>=0	—	Y	N	Y	N	—	—	—	—	—	—
(Z1+ Z3)>=0	—	—	—	—	—	Y	N	N	—	—	—
(Z1+ Z2+ Z3)>=0	—	—	—	—	—	—	Y	N	Y	N	—
処 理	(A)	(B)	不可	(C)	不可	(D)	(E)	不可	(F)	不可	不可

許容桁数 (LL) : 桁数 差

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*	L1	LL-L1=Z1
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入数	SP	*	L2	LL-L2=Z2
* 3N 5	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	SP	*	L3	LL-L3=Z3

許容桁数：採用したバーコード密度による最大表示可能桁数から、スタート/ストップの2桁を引いた数。
 SP：スペース記号

処理 (A) 推奨パターン

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入数	SP	*
* 3N 5	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	SP	*

処理 (B) 3 段目溢れ

3 段目発注者用バーコード欄の先頭から Z 2 桁を 2 段目の後ろにつける。

* 3N 3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*	
* 3N 4	発注者品名コード	SP	入数	SP	発注者用バーコード情報先頭	*
* 3N 5	発注者用バーコード情報続き	SP	受注者用バーコード情報	SP	*	

処理 (C) 2 段目溢れ

2 段目の最後から前の | Z 2 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量	SP	*
---	----	---	--------	----	------	----	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入数先頭	*
---	----	---	----------	----	------	---

*	3N	5	入数続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (D) 1 段目溢れ

1 段目の最後から前の | Z 1 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入数	SP	*
---	----	---	----------	----	----	----	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (E) 1 段目と 3 段目溢れ

3 段目発注者用バーコード情報の先頭から Z 2 桁を 2 段目の後ろにつける。その後の 3 段目に対し、1 段目の最後から前の | z 1 | 桁を 3 行目の先頭に入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入数	SP	発注者用バーコード情報先頭	*
---	----	---	----------	----	----	----	---------------	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	-------------	----	-------------	---

処理 (F) 1 段目溢れと 2 段目溢れ

1 段目の最後から前の | Z 1 | 桁を 3 段目の先頭に入れる。その後に 2 段目の最後から前の | Z 2 | 桁を入れる。

*	3N	3	納品キー番号	SP	納入数量先頭	*
---	----	---	--------	----	--------	---

*	3N	4	発注者品名コード	SP	入数先頭	*
---	----	---	----------	----	------	---

*	3N	5	納入数量続き	SP	入数続き	SP	発注者用バーコード情報	SP	受注者用バーコード情報	*
---	----	---	--------	----	------	----	-------------	----	-------------	---